

※小田急線 相模大野駅下車 徒歩10分

【対面開催】近代日本のはやり歌を知るV－物語を聴く・語る楽しみ

近世から近代にかけて庶民が歌うはやり歌は、メロディが比較的是っきりしている「歌もの」と物語を語る「浄瑠璃」とに大きく分けられます。「浄瑠璃」は歌舞伎や人形浄瑠璃(文楽)の音楽としてのみ演奏されると思われがちですが、実は浄瑠璃だけを聴いて楽しむ「素浄瑠璃」や、浄瑠璃の一番の聴かせどころである「さわり」だけを自分で語る楽しみ方も存在しました。本講座ではそのような庶民の物語を聴く・語る楽しみ方をみていきます。

【受講料】 1,300円

【受講料以外の費用】 なし

【時間・場所・定員】

● 10:00～11:30

● 茜館 催事場

● 定員60名

【その他】

● タイトルが「近代日本のはやり歌を知るV」となっていますがI～IVとは内容的な連続はありません。この講義のみ受講の方でも問題なくご参加いただけます。

● 車でのご来校はご遠慮ください。

【講師】 ①～④非常勤講師 寺田 真由美
④ 音曲師 柳家 小春

【開講日と内容】 (全4回)

① 7月 5日(水) 落語などにみる浄瑠璃を楽しむ庶民

② 7月12日(水) 浄瑠璃とはなにか

③ 7月19日(水) 義太夫節と新内節

④ 7月26日(水) 新内節の実演を聴く